
INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO IDWR

東京都感染症情報センター

東京都感染症週報

2008年第15週
(4月7日～4月13日)

* 2008年4月16日現在の情報により作成しています。
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>

平成20(2008)年4月17日発行

編集・発行

東京都医師会感染症予防検討委員会
東京都健康安全研究センター疫学情報室

電話：03-3363-3213(直通)
FAX：03-5332-7365
e-mail：idsc@tokyo-eiken.go.jp

全数把握対象疾患 報告数 2008年15週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		12週	13週	14週	15週	年累計	15週	年累計
一 類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二 類	急性灰白髄炎							1
	結核	64	79	59	42	1009	214	6299
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 *							
三 類	コレラ						4	11
	細菌性赤痢	2	1			17	4	80
	腸管出血性大腸菌感染症	2	1		2	14	16	280
	腸チフス					3		13
	パラチフス				1	2	1	7
四 類	E型肝炎				1	3		15
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎					9		52
	エキノкокクス症							5
	黄熱							
	オウム病							1
	オムスク出血熱							
	回帰熱							
	キャサヌル森林病							
	Q熱							1
	狂犬病							
	コクシジオイデス症							
	サル痘							
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	つつが虫病					4		40
	デング熱		2	1		6	1	16
	東部ウマ脳炎							
	鳥インフルエンザ							
	ニパウイルス感染症							
	日本紅斑熱						1	2
	日本脳炎							
	発しんチフス							
	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症							
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	ボツリヌス症							
マラリア		1		1	6		10	
野兔病							2	
ライム病							1	
リッサウイルス感染症								
リフトバレー熱								
類鼻疽								
レジオネラ症	1	1	1	2	19	7	207	
レプトスピラ症								
ロッキー山紅斑熱								

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		12週	13週	14週	15週	年累計	15週	年累計
五類 (全数届出)	アメーバ赤痢	2	4	5	4	48	12	224
	ウイルス性肝炎 (A型・E型を除く)			1		8	1	56
	急性脳炎 **					5	3	69
	クリプトスポリジウム症				1	1	1	1
	クロイツフェルト・ヤコブ病		1		1	3	1	35
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症		4			10		37
	後天性免疫不全症候群	16	9	11	11	157	7	377
	ジアルジア症		1	1	1	7	2	23
	髄膜炎菌性髄膜炎							5
	先天性風しん症候群							
	梅毒	7	4	3	4	49	5	192
	破傷風					2	1	15
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
バンコマイシン耐性腸球菌感染症		1			3	1	17	
風しん	1	2		2	15	2	124	
麻しん	54	52	44	41	692	284	5821	
指定	インフルエンザ (H5N1)							
2008/4/16集計								

* 病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

** ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

(全数把握対象疾患のコメント)

〈二類感染症〉

結核 42件 肺結核23件、その他19件で、推定感染地はすべて国内。年齢は10歳未満6件(うち5歳未満5件)、20歳代4件、30歳代6件、40歳代4件、50歳代3件、60歳代3件、70歳代6件、80歳代8件、90歳代2件であった。

〈三類感染症〉

腸管出血性大腸菌感染症 2件 患者2件で、血清型・毒素型はO157(VT1VT2)1件、O26(VT1)1件、年齢は10歳未満1件、80歳代1件であった。1件はタイでの感染が疑われている。
パラチフス 1件 推定感染地はインドであった。

〈四類感染症〉

E型肝炎 1件 推定感染地は国内で、生ブタ肉を扱う作業との関連が疑われている。
マラリア 1件 三日熱マラリアで、推定感染地はインドであった。
レジオネラ症 2件 肺炎型2件で、ともに50歳代の男性1件、女性1件。推定感染地は埼玉県と国内(詳細不明)、推定感染経路は塵埃感染と不明であった。

〈五類感染症〉

アメーバ赤痢 4件 腸管アメーバ症3件、腸管外アメーバ症1件で、推定感染地は国内3件、中国1件、推定感染経路は飲食物による経口感染2件、異性間性的接触1件、不明1件であった。
クリプトスポリジウム症 1件 推定感染地はインドで、感染経路は不明であった。ジアルジア症との重複感染である。
クロイツフェルト・ヤコブ病 1件 孤発性プリオン病古典型CJDで、40歳代であった。
後天性免疫不全症候群 11件 無症候キャリア6件、AIDS 3件、その他2件で、推定感染地はすべて国内。推定感染経路はすべて性的接触(同性間10件、異性間1件)であった。
ジアルジア症 1件 推定感染地はインドで、感染経路は不明であった。クリプトスポリジウム症との重複感染である。
梅毒 4件 早期顕症梅毒 I 期2件、晩期顕症梅毒1件、無症候梅毒1件で、推定感染地はすべて国内、推定感染経路はすべて性的接触(異性間3件、同性間1件)であった。
風しん 2件 検査診断例1件、臨床診断例1件で、30歳代と40歳代のともに男性。風しん含有ワクチン接種歴はともに不明であった。
麻しん 41件 麻しん(検査診断例)14件、麻しん(臨床診断例)25件、修飾麻しん(検査診断例)2件で、年齢は10歳未満4件(うち5歳未満3件)、10歳代12件、20歳代17件、30歳代7件、40歳代1件であった。麻しん含有ワクチン接種歴は無し14件、1回15件、2回1件、不明11件であった。

定点把握対象疾患 報告数 2008年15週

定点種別	対象疾患	2008年					報告 医療 機関数	定点 医療 機関数
		12週	13週	14週	15週 (定点当たり)			
小児科	RSウイルス感染症	10	12	6	11	0.07	149	150
	咽頭結膜熱	34	32	26	26	0.17		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	313	264	191	258	1.73		
	感染性胃腸炎	1,800	1,411	1,152	1,101	7.39		
	水痘	179	201	178	170	1.14		
	手足口病	4	7	4	7	0.05		
	伝染性紅斑	17	30	24	21	0.14		
	突発性発しん	66	84	92	115	0.77		
	百日咳	0	4	6	6	0.04		
	ヘルパンギーナ	3	2	1	5	0.03		
	流行性耳下腺炎	50	72	42	66	0.44		
	不明発しん症(注1)	6	5	9	16	0.11		
	MCLS(川崎病)(注1)	4	3	2	4	0.03		
インフルエンザ	インフルエンザ(注2)	394	233	121	112	0.39	286	290
眼科	急性出血性結膜炎	1	1	1	2	0.05	38	39
	流行性角結膜炎	10	13	12	7	0.18		
基幹	細菌性髄膜炎(注3)	1	0	0	0	0.00	23	24
	無菌性髄膜炎	1	0	1	0	0.00		
	マイコプラズマ肺炎	9	7	3	5	0.22		
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0	0	0	0.00		
2008/4/16集計								

(注1) 不明発しん症、MCLS(川崎病)は東京都が独自に指定する疾患である。

(注2) 高病原性鳥インフルエンザを除く。

(注3) 髄膜炎菌性髄膜炎を除く。

風しん、麻疹、成人麻疹は2008年第1週より全数把握対象疾患に変更。

(定点把握対象疾患のコメント)

- ・感染性胃腸炎の定点当たり報告数は微減し、過去5年平均の同時期よりもやや高い程度になっている。
- ・百日咳の定点当たり報告数は微増したが、実数では前週と同じ6人。過去の同時期よりも高いレベルにあり、6人中3人が20歳以上であった。成人の百日咳発症に引き続き注意が必要である。

(定点医療機関からのコメント)

みなと保健所管内定点医療機関

- ・**感染性胃腸炎**:31名のうち、ロタウイルス2名

世田谷保健所管内定点医療機関

- ・**不明発しん症**:5歳男児、7歳男児、20歳以上の女性は家族で、同時発症。

* インフルエンザに関するコメントは13頁にまとめて記載しました。

定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2008年15週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
～5か月				12				7	1	
～11か月	4	1		93	12			52		1
1歳	4	5	7	180	37	1		50		1
2歳		4	12	104	32	1	3	5		
3歳	1	3	19	116	31	1	4			1
4歳		3	31	95	19		6	1		
5歳		3	40	73	9	1	5		1	
6歳		1	32	60	10	2				1
7歳		1	40	59	5					
8歳			16	61	2	1	1			
9歳			17	37	5		1			
10～14歳		3	27	64	7		1		1	
15～19歳			3	13						
20～29歳	2	2	14	134	1				3	1
30～39歳										
40～49歳										
50～59歳										
60～69歳										
70～79歳										
80歳以上										
合計	11	26	258	1101	170	7	21	115	6	5
先週比	5		68	-50	-7	3	-3	23		4

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性耳下腺炎	不明発しん症	MCLS(川崎病)	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎
～5か月				1		
～11か月				2		
1歳		5	3	12		
2歳	6	2		6	1	
3歳	5	1	1	9		
4歳	8	2		6	1	
5歳	14	2		2		
6歳	10	1		4		
7歳	3	1		6		
8歳	7			3		
9歳	5			3		
10～14歳	7			10		
15～19歳				6		
20～29歳	1	2		9		
30～39歳				19		3
40～49歳				9		1
50～59歳				4		1
60～69歳				1		1
70～79歳						1
80歳以上						
合計	66	16	4	112	2	7
先週比	24	7	3	-9	1	-5

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

全数把握対象疾患 (風しん、麻しん)報告数

【年齢階級別】 2008年15週

	風しん	麻しん
0歳		1
1歳		2
2歳		
3歳		
4歳		
5歳		
6歳		
7歳		1
8歳		
9歳		
10～14歳		9
15～19歳		3
20～29歳		17
30～39歳	1	7
40～49歳	1	1
50～59歳		
60～69歳		
70～79歳		
80歳以上		
合計	2	41

定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2008年15週

定点種別	小児科									
	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ
千代田	3		1	9	4			3		
中央区			3	12	4					
みなと	2	2	19	71	13			7		
新宿区	1		6	39	3			4		
文京			1	10	8					
台東			6	35	2		2	2		
墨田区			6	16	5	1	1	4		
江東区			1	79	5		1	7		
品川区			3	77	15			4		
目黒区			3	3	1			1		
大田区		4	18	80	10		3	3	2	
世田谷			7	50	9		1	8	1	
渋谷区		1	4	15	1			1		
中野区			5	43	6		1	1		
杉並		2	5	48	6			3		
池袋	1		5	20	4			2		
北区		1	3	32	1			4		
荒川区		1	5	16	4			3		
板橋区			1	22	6			3	1	
練馬区			1	19	2			4		
足立	2	3	8	38	1	5	1	3	1	2
葛飾区			7	19	1		2	5		
江戸川		1	13	30	5			2		
八王子市		2	31	73	15		5	6	1	
西多摩	1		8	20	2			1		
南多摩			10	33	8	1	1	2		1
町田			56	74	14			13		
多摩立川		4	1	19	3					
多摩府中			5	30	2		2	9		1
多摩小平	1	5	16	69	10		1	10		1
島しょ										

東京都合計	11	26	258	1,101	170	7	21	115	6	5
-------	----	----	-----	-------	-----	---	----	-----	---	---

全数把握対象疾患
(風しん、麻しん)報告数

【保健所別】2008年15週

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	不明 発しん症	MCLS (川崎病)	インフルエ ンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田				4		
中央区						
みなと	1	2		5		
新宿区				8		2
文京						
台東	2		1	2		
墨田区				1		
江東区				5		
品川区		1		2		
目黒区				2		
大田区	5	2		4		
世田谷	4	4		3		1
渋谷区				1		
中野区	1			3		
杉並						
池袋	2			5		
北区	1					
荒川区	21	1				
板橋区	1			3		
練馬区	4			7		
足立	6	1		4	2	1
葛飾区	2			1		
江戸川	3			15		
八王子市	4		3	6		
西多摩		1		2		1
南多摩	1			1		1
町田	6	2		12		
多摩立川	1			2		
多摩府中		1		5		
多摩小平	1	1		9		1
島しょ						

東京都合計	66	16	4	112	2	7
-------	----	----	---	-----	---	---

	風しん	麻しん
千代田		
中央区		
みなと		
新宿区		2
文京		1
台東		
墨田区		2
江東区		2
品川区		1
目黒区		
大田区		8
世田谷		
渋谷区		1
中野区		2
杉並		2
池袋		1
北区		
荒川区		
板橋区		
練馬区		4
足立		1
葛飾区		1
江戸川		4
八王子市	1	1
西多摩		1
南多摩		
町田	1	4
多摩立川		
多摩府中		3
多摩小平		
島しょ		

東京都合計	2	41
-------	---	----

定点把握対象疾患 報告数【保健所別・定点当たり】2008年15週

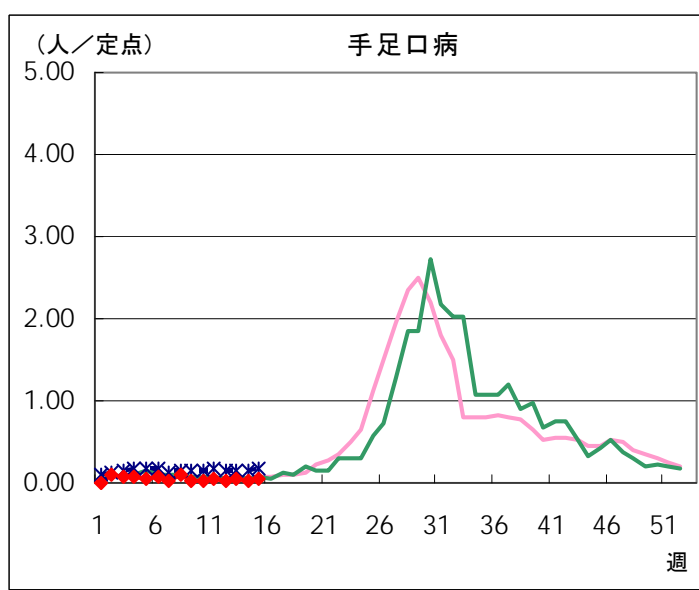
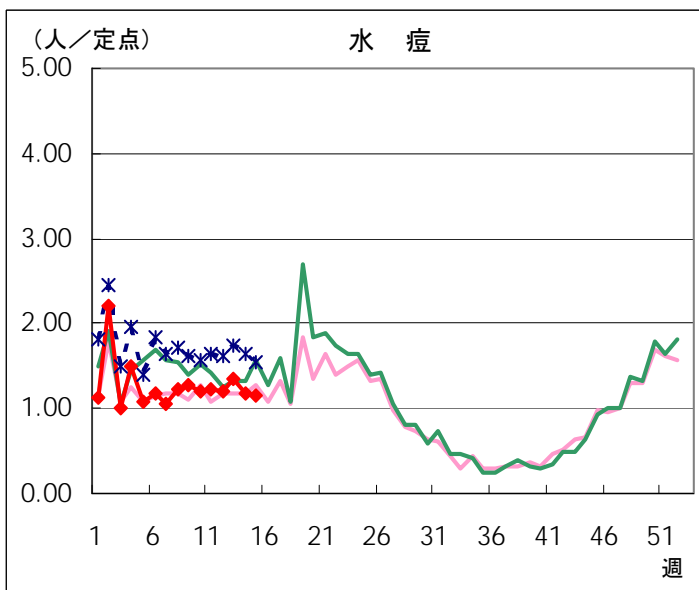
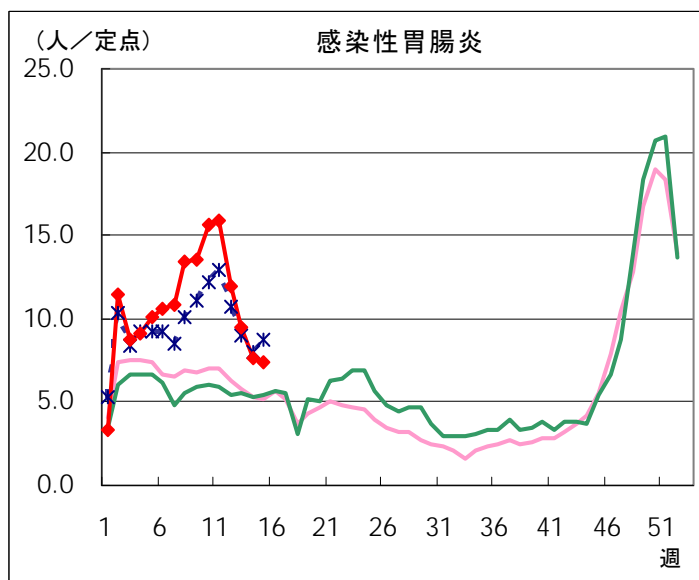
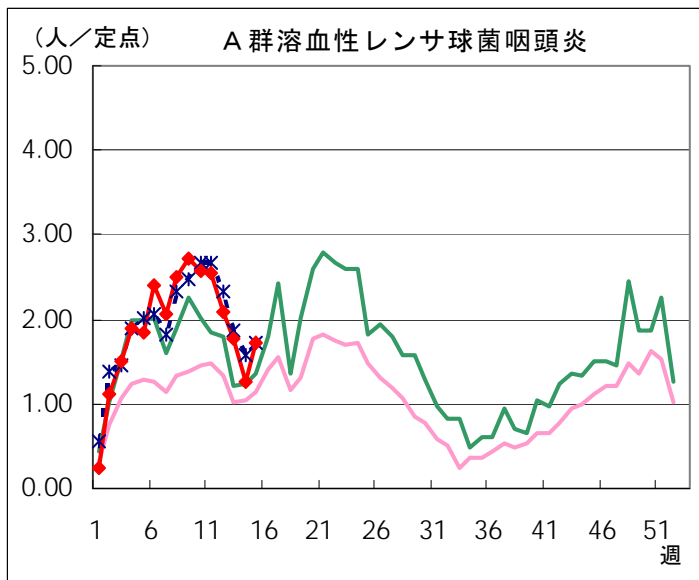
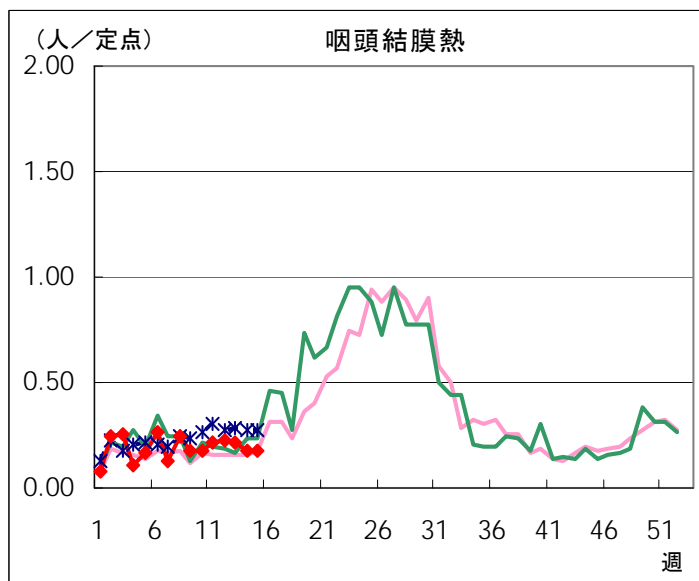
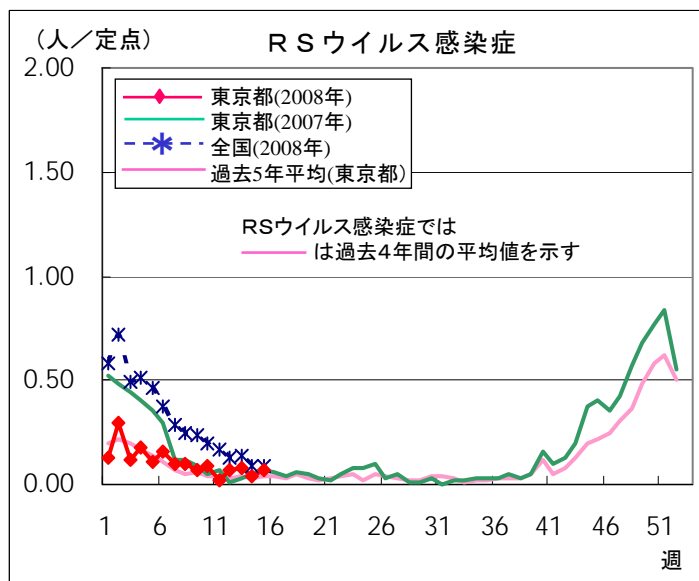
定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	ヘルパンギーナ
千代田	0.75		0.25	2.25	1.00			0.75		
中央区			1.00	4.00	1.33					
みなと	0.33	0.33	3.17	11.83	2.17			1.17		
新宿区	0.17		1.00	6.50	0.50			0.67		
文京			0.33	3.33	2.67					
台東			2.00	11.67	0.67		0.67	0.67		
墨田区			2.00	5.33	1.67	0.33	0.33	1.33		
江東区			0.25	19.75	1.25		0.25	1.75		
品川区			0.50	12.83	2.50			0.67		
目黒区			1.00	1.00	0.33			0.33		
大田区		0.44	2.00	8.89	1.11		0.33	0.33	0.22	
世田谷			0.88	6.25	1.13		0.13	1.00	0.13	
渋谷区		0.25	1.00	3.75	0.25			0.25		
中野区			0.83	7.17	1.00		0.17	0.17		
杉並		0.33	0.83	8.00	1.00			0.50		
池袋	0.20		1.00	4.00	0.80			0.40		
北区		0.25	0.75	8.00	0.25			1.00		
荒川区		0.50	2.50	8.00	2.00			1.50		
板橋区			0.17	3.67	1.00			0.50	0.17	
練馬区			0.20	3.80	0.40			0.80		
足立	0.50	0.75	2.00	9.50	0.25	1.25	0.25	0.75	0.25	0.50
葛飾区			1.75	4.75	0.25		0.50	1.25		
江戸川		0.20	2.60	6.00	1.00			0.40		
八王子市		0.50	7.75	18.25	3.75		1.25	1.50	0.25	
西多摩										
南多摩			2.50	8.25	2.00	0.25	0.25	0.50		0.25
町田			14.00	18.50	3.50			3.25		
多摩立川		0.67	0.17	3.17	0.50					
多摩府中			0.50	3.00	0.20		0.20	0.90		0.10
多摩小平	0.17	0.83	2.67	11.50	1.67		0.17	1.67		0.17
島しょ										
東京都	0.07	0.17	1.73	7.39	1.14	0.05	0.14	0.77	0.04	0.03

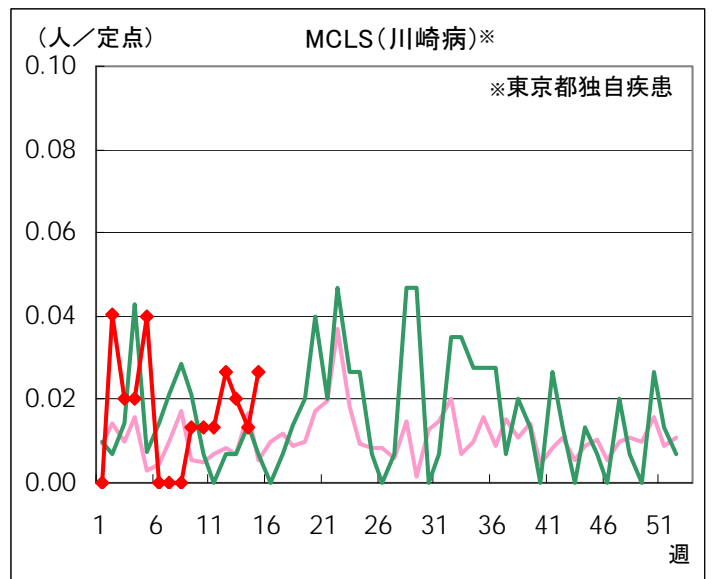
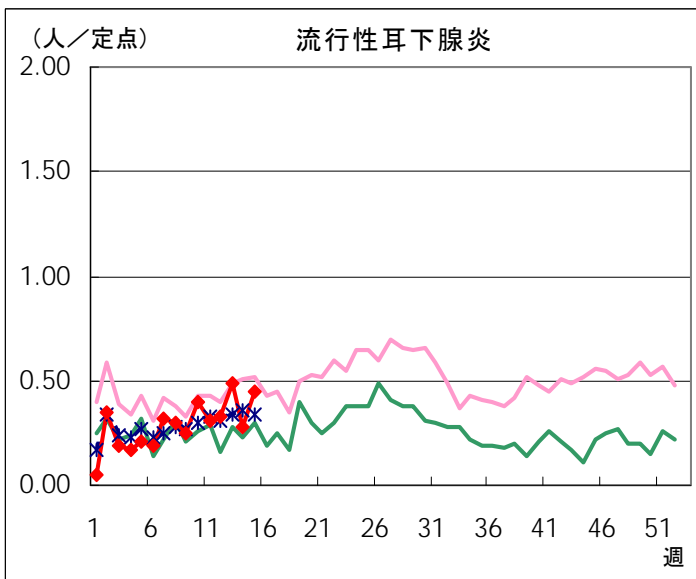
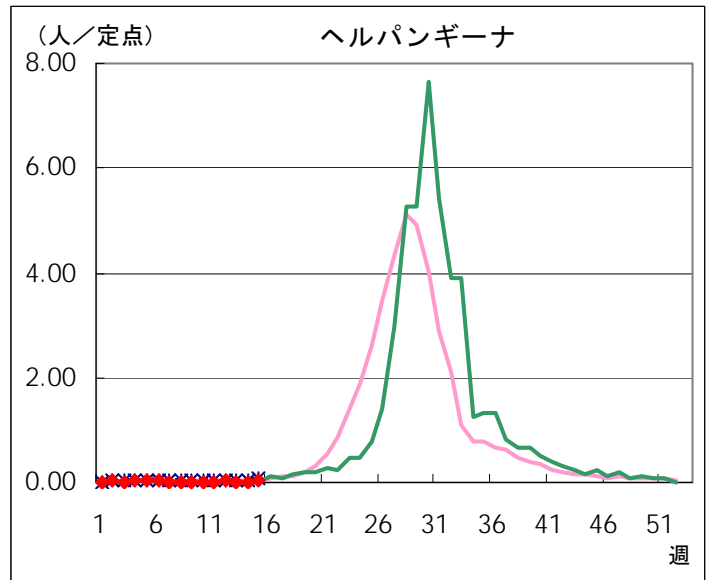
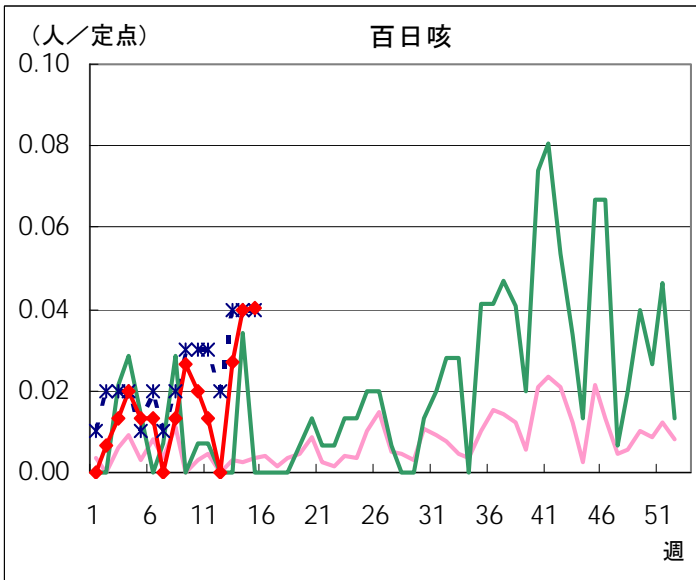
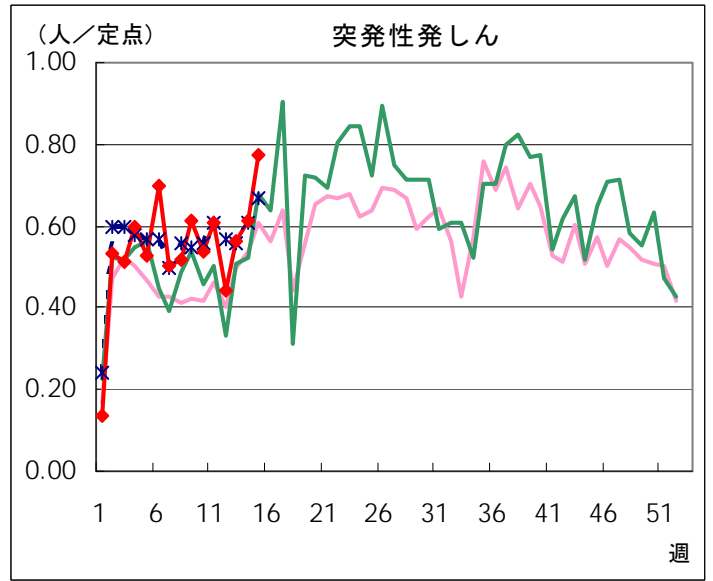
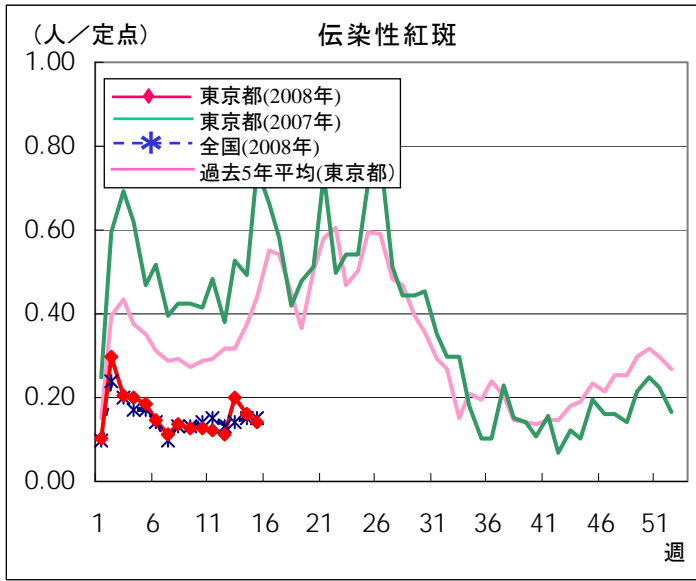
定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	不明 発しん症	MCLS (川崎病)	インフルエ ンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田				0.80		
中央区						
みなと	0.17	0.33		0.63		
新宿区				0.89		1.00
文京						
台東	0.67		0.33	0.40		
墨田区				0.17		
江東区				0.56		
品川区		0.17		0.20		
目黒区				0.33		
大田区	0.56	0.22		0.25		
世田谷	0.50	0.50		0.19		0.50
渋谷区				0.17		
中野区	0.17			0.33		
杉並						
池袋	0.40			0.71		
北区	0.25					
荒川区	10.50	0.50				
板橋区	0.17			0.25		
練馬区	0.80			0.58		
足立	1.50	0.25		0.36	1.00	0.50
葛飾区	0.50			0.11		
江戸川	0.60			1.25		
八王子市	1.00		0.75	0.60		
西多摩				0.22		
南多摩	0.25			0.11		1.00
町田	1.50	0.50		1.33		
多摩立川	0.17			0.15		
多摩府中		0.10		0.24		
多摩小平	0.17	0.17		0.64		0.50
島しょ						

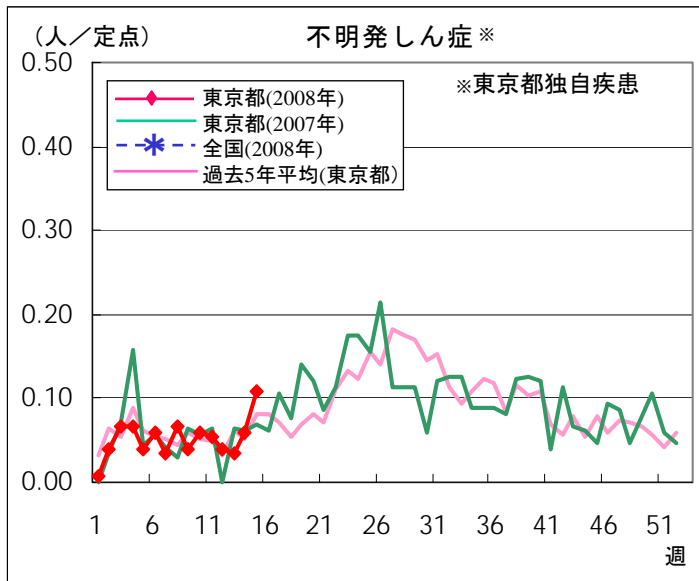
東京都	0.44	0.11	0.03	0.39	0.05	0.18
-----	------	------	------	------	------	------

定点把握対象疾患 報告数【週別発生状況】 2008年15週現在

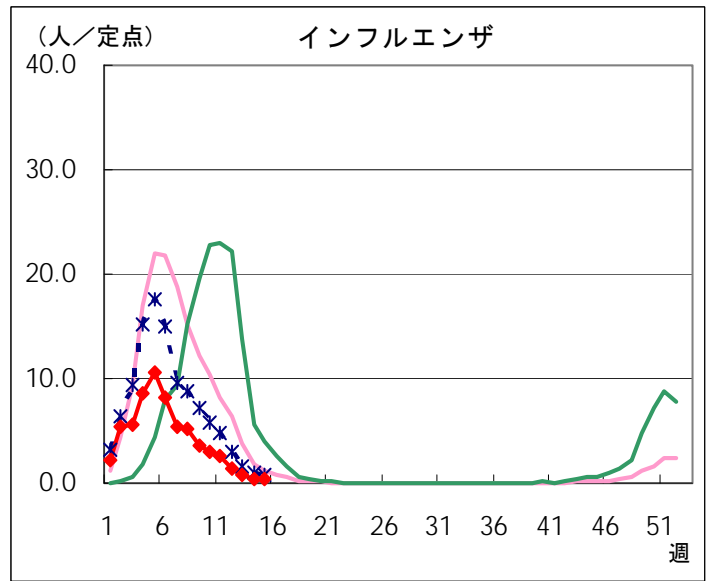
◆ 小児科定点



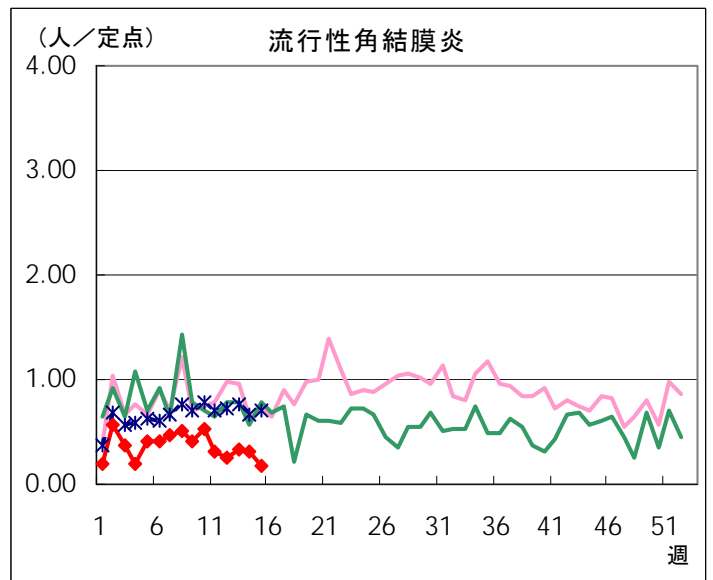
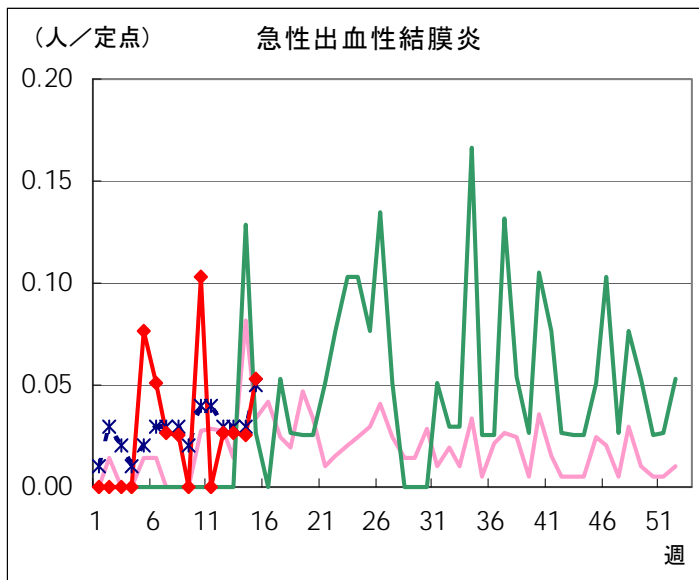




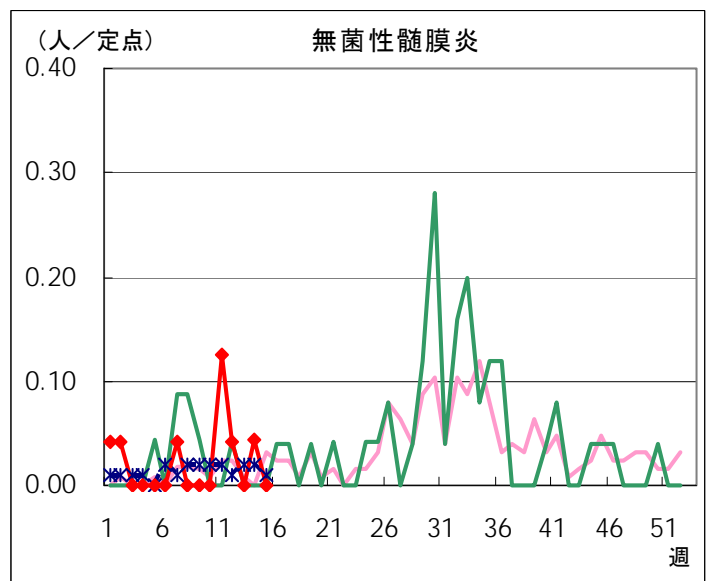
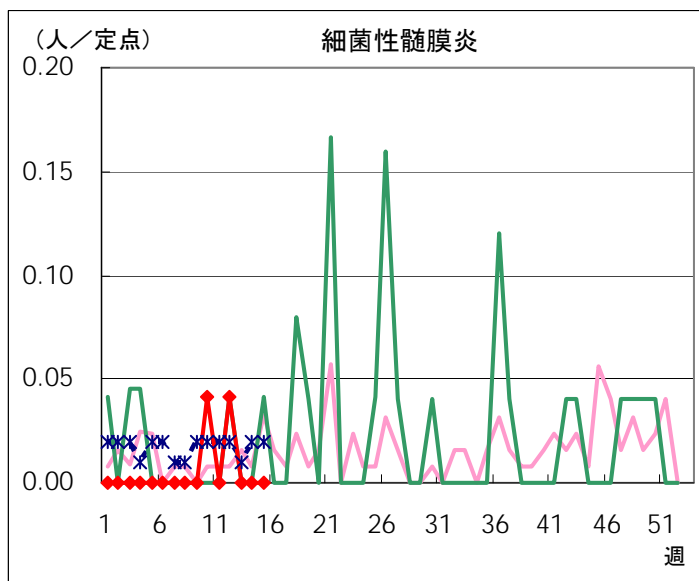
◆ インフルエンザ定点

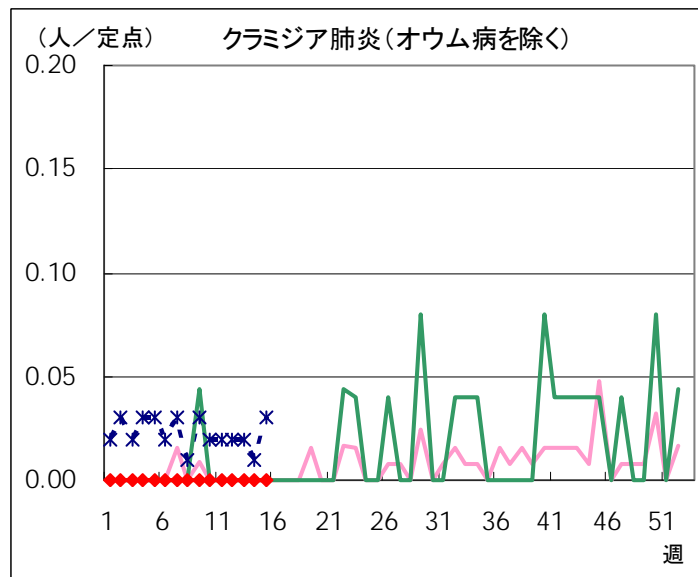
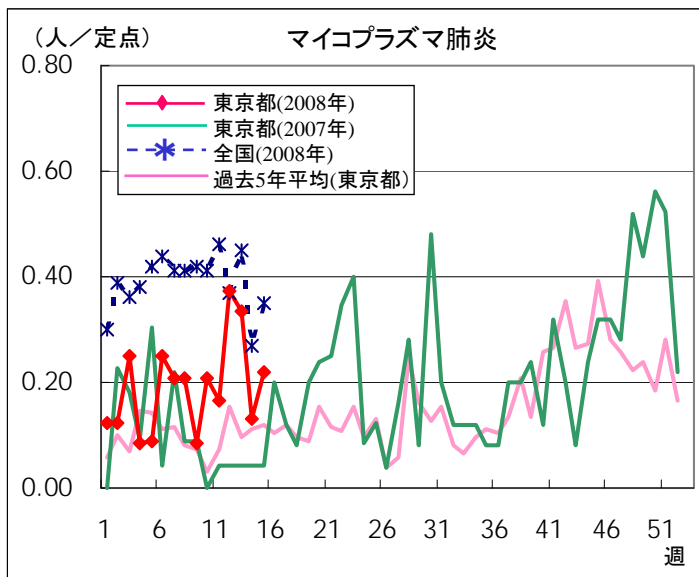


◆ 眼科定点

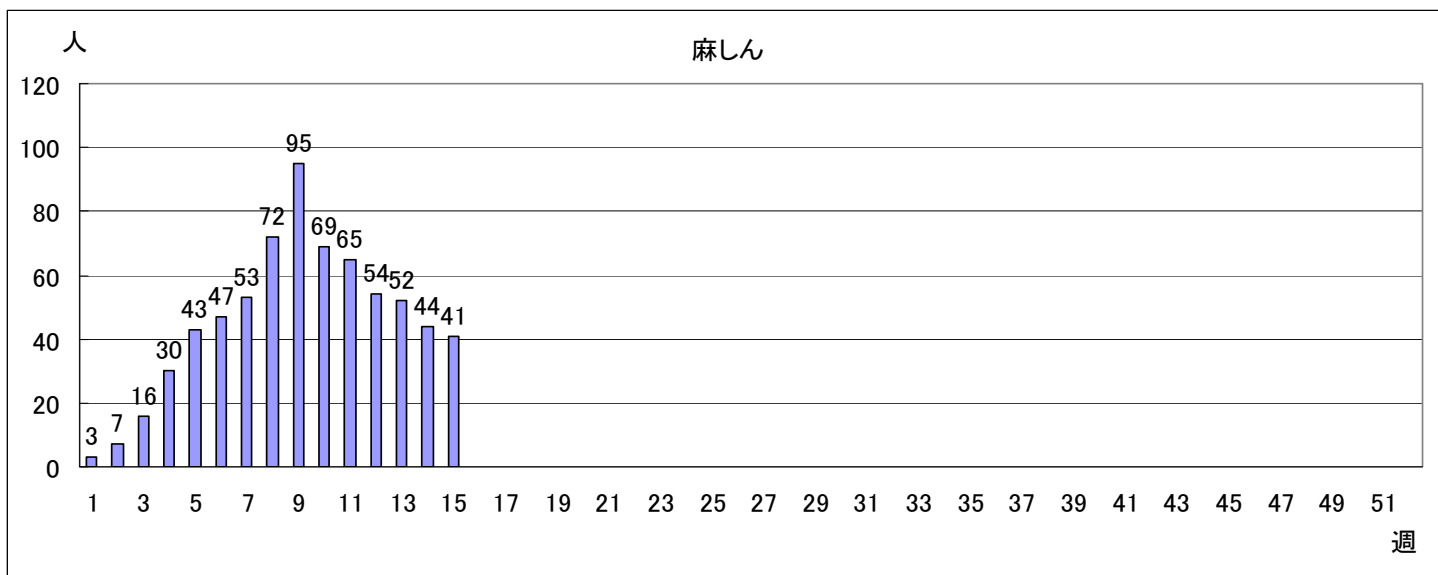


◆ 基幹定点





全数把握対象疾患 報告数【週別保健所受理状況】 2008年15週現在



定点医療機関からのインフルエンザに関するコメント

各定点医療機関から、迅速診断キットを用いた検査の結果に関わるコメントをいただきましたので、コメントのあった医療機関ごとに下表にまとめました。

管轄保健所名	インフルエンザ 迅速診断結果		定点医療機関からのコメント
	A	B	
みなと	3		
新宿区	2	3	
目黒区	2		家族内感染
大田区	1		
世田谷	1		
中野区		1	
	1		
	1		
池袋	5		
多摩府中	1		
八王子市	3		
	1		

病原体検査情報

◇定点(病原体)医療機関からの搬入検体

*原則として検体採取日の順に掲載しています。

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
3/26	髄膜炎	1	血液	アデノウイルス	遺伝子
3/28	麻疹	33	咽頭拭い液	麻疹ウイルス(D5)	
3/28	麻疹	30	咽頭拭い液	麻疹ウイルス(D5)	
3/28	インフルエンザ	38	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスAH3型	
3/29	けいれん重積	9M	髄液	ヒトヘルペスウイルス6型	
3/29	不明熱	1	糞便	アデノウイルス	
3/29	流行性角結膜炎	36	結膜拭い液	アデノウイルス	
3/29	急性胃腸炎	5	糞便	アデノウイルス	
3/31	肺炎	1	咽頭拭い液	アデノウイルス、 メタニューモウイルス	
3/31	急性咽頭炎	11M	咽頭拭い液	アデノウイルス、 ヒトヘルペスウイルス6型	
3/31	急性胃腸炎	1	糞便	アデノウイルス	
4/1	不明熱、顎下腺炎	8	咽頭拭い液	アデノウイルス、 ムンプスウイルス	
4/1	エリテマトーデス	5M	咽頭拭い液	アデノウイルス	
4/1	髄膜炎	1M	髄液	アデノウイルス	
4/1	インフルエンザ	37	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスAH3型	
4/1	急性気管支炎	10M	咽頭拭い液	メタニューモウイルス、 ライノウイルス	
4/2	急性膵炎、腎不全	40	咽頭拭い液	EBウイルス	
			尿	EBウイルス、 サイトメガロウイルス	
4/2	肺炎	0	咽頭拭い液	アデノウイルス	
4/2	インフルエンザ	30	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスAH3型	
4/2	下痢症	28	糞便	ノロウイルス	抗原
4/3	嘔吐、高熱	3	咽頭拭い液	アデノウイルス	遺伝子
4/3	急性気管支炎	2	咽頭拭い液	メタニューモウイルス	
4/3	肺炎	4	咽頭拭い液	アデノウイルス、 メタニューモウイルス	
4/4	発しん	1	咽頭拭い液	ライノウイルス	

病原体検査情報【検出病原体別・週別】

検出病原体		2008年							
		7	8	9	10	11	12	13	14
ウイルス	アデノウイルス	6	2	2	2	7	3	5	13
	ライノウイルス	7	2	1	4	6	1	2	2
	ポリオウイルス								
	コクサッキーウイルスA群								
	コクサッキーウイルスB群								
	エコーウイルス								
	エンテロウイルス71								
	その他のエンテロウイルス	2	1	1			1		
	単純ヘルペスウイルス	2					1	1	
	水痘・帯状疱疹ウイルス								
	ヘルペスウイルス6/7	4	2	1	1	3		3	2
	EBウイルス	1	1			2	1		2
	サイトメガロウイルス					1			1
	ムンプスウイルス	2	1			2		1	1
	麻疹ウイルス							1	2
	風疹ウイルス	1							
	パルボウイルスB19	1		1					
	RSウイルス	1		1				4	
	ノロウイルス	2	2	2	1	1			1
	ロタウイルス	2	1	6	6	5	3	7	
インフルエンザウイルスAH1	5	9	4	7	6	3			
インフルエンザウイルスAH3	1		1	2	8	3		3	
インフルエンザウイルスB	5		2	3	1		1		
デングウイルス									
その他のウイルス	1		4	2	6	3	10	4	
細菌	カンピロバクター								
	サルモネラ								
	腸管出血性大腸菌								
	その他の腸管系病原菌								
	溶血性レンサ球菌								
	その他の細菌								
その他の病原体									

病原体検査情報【検出病原体別・臨床診断名別】

2008年7週～14週

臨床診断名 検出病原体	インフルエンザ	上気道炎	下気道炎	感染性胃腸炎	無菌性髄膜炎	咽頭結膜熱	A群溶連菌咽頭炎	流行性角結膜炎	ヘルパンギーナ	手足口病	伝染性紅斑	不明発しん症	流行性耳下腺炎	水痘	麻疹	風しん	その他	
搬入検体数	105	24	66	102	27			4			1	15	7		5		102	
ウイルス	アデノウイルス	1	7	9	8	2		2				3	1				7	
	ライノウイルス	1	3	7	1							4						9
	ポリオウイルス																	
	コクサッキーウイルスA群																	
	コクサッキーウイルスB群																	
	エコーウイルス																	
	エンテロウイルス71																	
	その他のエンテロウイルス	1			3													1
	単純ヘルペスウイルス			1														3
	水痘・帯状疱疹しんウイルス																	
	ヘルペスウイルス6/7		2		1							3						10
	EBウイルス												2					5
	サイトメガロウイルス		1															1
	ムンプスウイルス													6				1
	麻疹しんウイルス		1													2		
	風しんウイルス												1					
	パルボウイルスB19											1	1					
	RSウイルス			6														
	ノロウイルス				8													1
	ロタウイルス				30													
インフルエンザウイルスAH1	33		1															
インフルエンザウイルスAH3	18																	
インフルエンザウイルスB	10		1														1	
デングウイルス																		
その他のウイルス		4	22	4														
細菌	カンピロバクター																	
	サルモネラ																	
	腸管出血性大腸菌																	
	その他の腸管系病原菌																	
	溶血性レンサ球菌																	
その他の細菌																		
その他の病原体																		